

1年次		2年次									
前期	後期	前期					後期				
		専門職		楽器店		一般職	専門職		楽器店		一般職
		演奏家（オーケストラ・公務員音楽隊等）	指導者（楽器講師・部活動指導者等）	製造卸し・管楽器専門店	総合楽器店		演奏家（オーケストラ・公務員音楽隊等）	指導者（楽器講師・部活動指導者等）	製造卸し・管楽器専門店	総合楽器店	
吹奏楽実践演習 I	吹奏楽実践演習 II			吹奏楽実践演習 III				吹奏楽実践演習 IV			
アンサンブル I	アンサンブル II			アンサンブル III				アンサンブル IV			
専攻楽器 I	専攻楽器 II			卒業研究 I				卒業研究 II			
吹奏楽概論 I	吹奏楽概論 II			吹奏楽研究 I		吹奏楽研究 I		吹奏楽研究 II		吹奏楽研究 II	
演奏会研究 I	演奏会研究 II			演奏会研究 III		演奏会研究 III		演奏会研究 IV		演奏会研究 IV	
音楽理論 I	音楽理論 II	スコアリーディング	スコアリーディング	スコアリーディング	スコアリーディング	スコアリーディング	作譜	作譜	作譜	作譜	
音楽総合特講 I	音楽総合特講 II	音楽総合特講 III	音楽総合特講 III	音楽総合特講 III	音楽総合特講 III	音楽総合特講 III			ポピュラー音楽史		
	公務員・一般職対策 I	公務員・一般職対策 II	公務員・一般職対策 II	公務員・一般職対策 II	公務員・一般職対策 II	公務員・一般職対策 II			社会福祉		
		楽器店実習	楽器店実習	楽器店実習	楽器店実習	楽器店実習			特別支援教育		
		楽器業界ビジネス I	楽器業界ビジネス I	楽器業界ビジネス I	楽器業界ビジネス I	楽器業界ビジネス I	楽器業界ビジネス II	楽器業界ビジネス II	楽器業界ビジネス II	楽器業界ビジネス II	
楽器研究 I	楽器研究 II			リペア入門 I				リペア入門 II			
ヴォーカル I	ヴォーカル II			ヴォーカル III				ヴォーカル IV			
鍵盤楽器 I	鍵盤楽器 II			鍵盤楽器 III				鍵盤楽器 IV			
ソルフェージュ I	ソルフェージュ II			ソルフェージュ III				ソルフェージュ IV			
音楽史 I	音楽史 II			和太鼓 I				和太鼓 II			
子どもの保健	スポーツ・レクリエーション I			スポーツ・レクリエーション II				スポーツ・レクリエーション III			
音楽心理学				臨床における即興技法 I				臨床実習(事前・事後指導を含む)			
発達心理学	音楽療法演習			臨床における即興技法 II				臨床における即興技法 II			
教育原理	音楽療法・基礎			音楽療法・臨床				音楽療法・技法			
音楽療法実践 I	音楽療法実践 II			音楽療法実践 III				音楽療法実践 IV			

卒業必修(1年次)

卒業必修(2年次)

MT資格必修科目

選択科目

CP	DP
<p>①豊かな人間性、コミュニケーション能力、社会性を育むための教養教育を実施する。</p> <p>②音楽を通して人間的な成長と専門的な知識と技術を学ぶための基礎教育と専門教育を実施する。</p> <p>③地域社会の音楽文化の向上に貢献し、地域で求められる活動を学び推進させるために充実した学外演奏や学外ボランティア活動、実習を実施する。</p> <p>④各コース担当者は授業時間内外で学生との対話に努め、能力に応じた指導を行い、個々の成長を支援する。</p> <p>⑤学生は自ら専攻するコース以外でも選択可能な他コースの授業を受講することができ、広い知識を身につけることができる。</p> <p>⑥音楽関係、心理関係の資格取得を支援する教育を実施する。</p>	<p>①音楽の基礎的な理論や曲の生まれた背景を理解し、人に音楽を伝えるための知識を修得することができる。</p> <p>②音楽演奏や教育を行うにあたって必要な理論を適切に判断し、相手の理解に応じて伝えることができる。</p> <p>③音楽の専門家としての情報収集能力と技術を持ち、関係職種と連携できるコミュニケーション能力がある。</p> <p>④常に自己資質の向上をめざし、積極的に音楽を通じて人と関わり、地域との連携、音楽文化の向上に向けた社会貢献を推進していくことができる。</p>

教養科目・必修科目10単位